

地域分析・検討結果記入シート

※他市町村等との比較により六戸町の介護保険事業の地域分析・検討結果を表しています。

活用データ名・ 指標名	指標 ID	単位	備考	データの値																				
				全国平均			青森県平均			六戸町			比較地域 (A町)			比較地域 (B町)			比較地域 (C町)			比較地域 (D町)		
				H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30
認定率	B4-a	%	見える化・時系列 (各年度年報)	18.0	18.0	18.3	18.5	18.0	17.9	17.2	15.9	15.5	15.7	14.3	13.5	21.0	21.0	20.8	22.4	20.8	20.4	18.8	17.7	18.2
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列 (他地域と比較) (各年度年報)	18.0	18.0	18.3	17.9	17.4	17.4	15.6	14.6	14.3	16.6	15.1	14.6	18.8	18.8	18.9	19.6	18.1	18.0	17.4	16.6	17.1
調整済み重度認定率 (要介護3～5)	B6-a	%	見える化・時系列 (他地域と比較) (各年度年報)	6.2	6.3	6.3	7.2	7.1	7.0	7.7	7.1	7.2	7.3	7.1	7.0	7.5	7.3	7.7	9.2	7.8	7.6	6.8	7.0	6.6
調整済み軽度認定率 (要支援1～要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列 (他地域と比較) (各年度年報)	11.7	11.7	12.0	10.7	10.4	10.4	7.9	7.5	7.1	9.2	8.0	7.5	11.4	11.5	11.1	10.4	10.3	10.4	10.5	9.5	10.5
第1号被保険者数	B1	人	見える化・時系列 (各年度3月時点)	34,404,995	34,878,658	35,251,985	403,312	409,331	413,830	3,403	3,485	3,551	6,323	6,464	6,652	6,137	6,215	6,276	5,926	6,039	6,135	4,751	4,844	4,866
要支援・要介護認定者数 ※第2号被保険者を含む	B3-b	人	見える化・時系列 (各年度3月時点)	6,319,730	6,412,760	6,582,416	76,526	75,226	75,734	599	571	565	1,018	954	925	1,313	1,323	1,335	1,357	1,278	1,279	909	877	903
受給率 (施設サービス)	D2	%	見える化・時系列 (各年度3月時点)	2.8	2.8	2.8	3.0	3.0	3.0	3.5	3.2	3.3	2.7	2.8	2.7	3.1	3.4	3.5	4.1	3.9	4.2	3.5	3.6	3.2
受給率 (居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列 (各年度3月時点)	1.0	1.2	1.3	1.4	1.4	1.4	1.9	2.0	2.0	1.2	1.0	1.0	2.1	2.1	2.0	0.9	1.0	0.9	0.8	1.0	1.4
受給率 (在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列 (各年度3月時点)	10.5	9.9	9.6	11.2	11.1	10.3	11.6	10.8	10.2	11.5	10.6	9.3	14.0	13.0	12.0	13.1	12.9	12.6	11.5	10.2	9.7
受給者1人あたり給付月額 (在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	117,649	125,334	128,215	124,747	134,159	140,710	145,155	151,356	156,590	128,677	132,637	140,313	142,818	152,781	157,363	134,164	140,353	141,926	115,171	129,489	134,509
受給者1人あたり給付月額 (在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	107,724	114,945	117,543	112,380	121,488	127,611	129,243	133,957	138,737	118,749	122,081	129,720	129,051	138,938	143,008	126,472	132,590	134,009	106,947	117,873	119,461
受給者1人あたり給付月額 (訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	51,946	61,607	67,113	74,088	84,066	91,024	83,895	95,995	108,692	76,634	80,171	82,740	99,680	111,610	111,792	64,478	73,638	80,830	66,767	82,545	86,954
受給者1人あたり利用日数・回数 (訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列 (各年度3月時点)	16.8	20.9	23.6	25.6	29.1	31.8	33.2	36.8	40.2	27.5	28.4	29.1	38.3	43.6	44.6	23.1	26.3	29.2	24.7	31.5	33.2
受給者1人あたり給付月額 (通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	64,813	74,038	80,636	56,292	61,605	67,346	81,441	80,422	86,062	69,986	72,576	79,693	63,126	69,932	75,196	71,491	75,608	76,323	57,526	68,457	68,457
受給者1人あたり利用日数・回数 (通所介護)	D31-e	回	見える化・時系列 (各年度3月時点)	7.5	9.2	10.6	6.3	7.3	8.7	9.1	9.5	10.7	7.7	8.1	9.7	7.4	8.7	10.1	8.4	9.0	9.7	7.3	9.6	9.6
受給者1人あたり給付月額 (通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	62,421	61,798	59,781	64,631	63,665	61,867	85,854	83,567	85,728	76,271	77,232	69,368	73,695	69,797	69,157	70,094	68,925	64,063	54,382	54,596	55,935
受給者1人あたり利用日数・回数 (通所リハ)	D31-f	回	見える化・時系列 (各年度3月時点)	6.3	6.2	6.1	6.7	6.5	6.5	8.8	8.5	9.0	8.1	8.1	7.2	8.4	8.1	8.0	7.7	7.4	7.0	6.3	6.3	6.1
受給者1人あたり給付月額 (短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	90,899	93,727	94,824	120,773	123,805	125,754	122,291	119,347	150,303	112,514	110,957	125,729	159,707	155,388	144,782	179,424	182,024	191,315	115,646	117,169	133,899
受給者1人あたり利用日数・回数 (短期入所生活介護)	D31-g	回	見える化・時系列 (各年度3月時点)	11.3	11.5	11.6	15.6	15.7	15.8	14.3	13.9	18.0	14.4	14.1	16.1	21.0	20.5	19.1	23.7	23.9	24.7	15.6	15.4	17.1
受給者1人あたり給付月額 (福祉用具貸与)	D17-j	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	11,693	11,654	11,568	12,093	12,049	11,768	12,343	12,095	12,537	11,612	12,226	11,870	11,132	11,595	11,816	12,122	12,028	11,799	12,226	12,310	11,860
受給者1人あたり給付月額 (認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	243,864	249,261	250,368	241,088	245,364	247,229	243,087	252,098	250,951	240,995	245,909	256,294	241,174	242,852	245,650	244,884	254,201	254,754	233,670	244,766	243,995
受給者1人あたり給付月額 (特定施設入居者生活介護)	D17-k	円	見える化・時系列 (各年度3月時点)	172,012	174,842	174,980	171,347	173,823	177,081	207,429	219,693	218,295	193,200	192,113	186,567	193,479	194,474	196,688	227,757	195,897	220,733	237,243	204,882	194,534

地域分析・検討結果記入  
※他市町村等との比較により六戸町

保険者名 六戸町

活用データ名・指標名	全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮設の設定）	設定した仮設の確認・検証方法	問題を解決するための対応策（理想像でも可）
認定率	認定率は全国や県平均、近隣地域より低い。重度認定の割合が半数以上を占めている。認定率は減少傾向にある。	軽度認定率は、介護予防事業等へ参加することでADLの維持が図られ、介護申請に至らないものと思われる。重度認定を受けている約60%の方は、認知症や脳出血等の脳に関する病気が起因しており、症状改善が難しいため認定率が高いまま推移していると思われる。	重度認定者の主な病歴等を調査し、原因の実態把握を行う。	ADLを維持・増進を図るための介護予防、健康増進及び認知症予防に資する取組の推進。
調整済み認定率				
調整済み重度認定率（要介護3～5）				
調整済み軽度認定率（要支援1～要介護2）				
第1号被保険者数	第1号被保険者数の増減率は全国や県平均よりやや高く、認定者数の増減率は全国平均よりも低い。第1号被保険者数は増加しているが、認定者数は減少している。	第1号被保険者数は伸びているものの、介護認定者は微減しているため介護予防事業等の効果により新規申請に至らないものと思われる。	介護予防事業参加者の介護申請状況を確認することで事業の効果を検証する。	介護予防事業の効果によるものと思われるため、事業効果の検証を行い、事業の継続と推進を図る。
要支援・要介護認定者数 ※第2号被保険者を含む				
受給率（施設サービス）	施設サービス、居住系サービスは全国、県平均、近隣地域より高く、在宅サービスは平均的な受給率である。施設サービス、居住系サービスの受給率は横ばいで推移、在宅サービスは減少している。	重度認定者は、在宅介護は家族等の負担が大きく、また、就業等により介護できる人がいない場合などで、施設サービスや居住系サービスを利用される人が多く受給率が高い傾向にあると思われる。	介護度別の受給率を比較し、どの層の受給率が高いのか確認する。	介護保険サービスを活用しながら在宅で生活できるよう、地域による見守りなどの体制を構築することが必要。
受給率（居住系サービス）				
受給率（在宅サービス）				
受給者1人あたり給付月額（在宅および居住系サービス）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。約3～4%ずつ上昇している。	特定施設入居者生活介護の給付費が高いため、全国平均等と乖離している。	サービス利用率の高い受給者を抽出し、ケアプラン点検を行う。他地域の介護保険事業所数等の情報収集をし、当町との比較検討を行う。	介護保険外のサービスや地域での見守り体制など、介護保険サービス以外で支援できる環境を構築することが必要。
受給者1人あたり給付月額（在宅サービス）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。約3～4%ずつ上昇している。	訪問介護、短期入所生活介護の給付費が高いため、全国平均等と乖離している。		
受給者1人あたり給付月額（訪問介護）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。約13～14%ずつ上昇している。	身体介護と生活援助型の複合型プラン利用者の利用回数が多いため給付費も高いと思われる。		
受給者1人あたり利用日数・回数（訪問介護）	全国平均より約16回。県、近隣と比較し約10回利用回数が多い。	身体介護と生活援助型の複合型プラン利用者の利用回数が多いためと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（通所介護）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。H29からH30で約7%上昇している。	日中の家族の介護負担軽減等で利用回数が多く、給付費も高いと思われる。		
受給者1人あたり利用日数・回数（通所介護）	全国平均並みあるが、県や近隣と比較すると約1回利用回数が多い。	近隣に事業所16施設あり、受給者が利用しやすい環境にあるためと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（通所リハ）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。経年は横ばいで推移している。	日中の家族の介護負担軽減等で利用回数が多く、給付費も高いと思われる。		
受給者1人あたり利用日数・回数（通所リハ）	全国平均より約3回、県や近隣と比較して約2回利用回数が多い。	近隣に老健5施設あり、受給者が利用しやすい環境にあるためと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（短期入所生活介護）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。H29からH30にかけて大きく上昇している。	施設入所待機者などの利用が多いためと思われる。		
受給者1人あたり利用日数・回数（短期入所生活介護）	全国、県平均より高い。経年では近隣も増加傾向にある。	施設入所待機者などの利用が多いためと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（福祉用具貸与）	全国、県、近隣と比較して給付費はやや高い。経年は横ばいで推移している。	給付月額の比較から受給者1人あたりの貸与品目が1～2品目多いと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（認知症対応型共同生活介護）	全国、県、近隣と比較して給付費はやや高い。経年は横ばいで推移している。	受給者の平均的な介護度が高いためと思われる。		
受給者1人あたり給付月額（特定施設入居者生活介護）	全国、県、近隣と比較して給付費は高い。経年は横ばいで推移している。	受給者は介護4・5が多いため給付費が高いと思われる。		